

「地籍の匠」優秀技術者表彰会員公募 受賞作品

《 最優秀賞 》

(以下敬称略)

飯澤 光央 (富山県砺波市) 株式会社 上智

論文名:「単点観測法による一筆地測量の実施体験」

要旨:平成22年11月に地籍調査作業規程準則同運用基準が改正され、この運用基準(第70条の五)に基づき、単点観測法(ネットワーク型RTK-GNSS法)により、筆界杭を直接測定する方法が追加されました。

実施地区は、平坦な農地の中に宅地部が3か所に分散している地区であり、単点観測法により測定する必要性が、会計検査等(事業費)の関係から高まった地区で、平成23年度の事業から単点観測法を前提としています。

平成24年度に、単点観測法を初めて実施した結果について報告する。

《 優秀賞 》

伊藤史彦・白戸丈太郎・池田晃三・緒方雄一 (神奈川県川崎市) アジア航測株式会社

論文名:「3次元空間情報による山間部境界確定の加速化」

要旨:現在すでに荒廃が進んでおり後継者のいない森林では、今後10年以内に「山の記憶」が完全に忘却される懸念があるため、境界の確定には至らないまでも境界の概略位置を把握し、記録に残すことが急務である。

ここでは、従来の調査検討方法を振り返るとともに、最新の航空レーザ計測手法や映像データ、さらに三次元表現を用いた効率的な手法により山間部の土地境界確定作業を加速化し、数年程度で全国を概成可能な調査手法を提案するものである。

佐藤 修 (新潟県十日町市) 株式会社 十日町測量

論文名:「航空写真を活用した筆界案による地籍調査」

要旨:地形の険しい奥山では、天然林が多く土地所有者もほとんど現地に赴くことはない。早急に土地境界情報を保全することから、新たな一筆地調査手法として、既存の資料をもとに現地立会をせず、写真上に筆界点及び筆界方向を三次元映像で作成する。三次元筆界映像をプロジェクターで写し出しながら、所有者を一堂に集めて筆界を確認してゆく地籍調査手法について報告するものである。

《 特別賞 》

土田 直之 (東京都目黒区) 株式会社 パスコ

論文名:都市部官民境界基本調査へのMMSの導入

要旨:近年、電子基準点の全国整備によりネットワーク型RTK-GNSS測量は、高精度な測位情報が得られるようになった。これらを背景とし、パスコは、測位移動体測量方式にFKP測量方式を採用したMMS(Mobile Mapping System)の優れた機動力及び高精度測位技術の未知の可能性に着目し直ちに導入した。

パスコは、MMSの実用化に向けた取り組みにより、地図精度レベル500以上を満たす高精度地図の作成手法を確立した。同時に、公共測量へのMMS導入が、現地の作業及びリスク軽減・費用低減を図ることを可能とすることを確認した。

ここでは、パスコがMMSを導入して実施した幾つかの都市部官民境界基本調査に基づき街区点測量への適用手法及び導入効果について報告するものである。

石塚 修 (千葉県茂原市) 株式会社 コーケン

「地籍の匠」論文名と要旨:『千葉長生方式』(みんなの地籍をみんなでやる)のススメ

要旨:第6次国土調査事業10箇年計画に伴う法改正のもと、2011年4月1日、包括委託適格法人「一般社団法人長生郡市地籍調査協会」を発足させた。当法人は、測量会社7社、調査士兼業3社の法人会員10社と、5調査士事務所の個人会員5名を構成員としている。当法人は2012年度から長生郡管内の白子町、長柄町より一括委託を受けた。本提案は、一般社団法人長生郡市地籍調査協会の業務量が3年で3億円以上となり全国の注目の的となっていることから、当法人の調査推進手法である「千葉長生方式」(通称)について紹介するものである。

岡田 謙吾 (岡山県岡山市) 株式会社 リプロ

論文名:「太平洋8000キロを渡った地籍杭とリプロくいミュージアム」

要旨:㈱リプロは、「地球にやさしい」をコンセプトとして地籍調査用プラスチック杭の製造にこだわり43年になります。早くから、現場の位置を示す「しるし」にIDを付与したICタグなどを埋め込んだ位置情報発信機能をもった杭を開発し、環境とITの融合物として、情報杭などの特許製品を多々市場に提供してきた。本文は、上記のような開発の過程で生まれたノンフィクションストーリーを絵本化、また子供たちをはじめ多くの方に杭の歴史や世界の杭に触ってもらえる小さな博物館について報告するものである。

《 奨励賞 》

(応募受付順)

末永 利夫 (富山県砺波市) 株式会社 上智
論文名:「一筆地調査と地籍測量との効率的同期法」

金丸 俊一 (宮崎県東臼杵郡) 大正測量設計株式会社
論文名:「地籍調査事業における工程管理手法の開発」

佐藤 雅輝 (富山県砺波市) 株式会社 上智
論文名:「森林計画分野での地籍調査成果の利活用について」

山崎 博 (富山県砺波市) 株式会社 上智
論文名:「都市部官民境界基本調査を実施して」

宇藤 公誉 (熊本県阿蘇市) 株式会社 スペック
論文名:「地籍調査の現状と地籍調査作業規程準則の改正による
一筆地調査(2項委託)の方策」

一色 修吾 (愛媛県松山市) 南海測量設計株式会社
論文名:「地籍調査の将来にむけて」

今泉 博幸 (岐阜県岐阜市) 大同コンサルタント株式会社
論文名:「地籍調査事業における現地調査時等での留意点とその対策」

佐藤 竹一 (岩手県盛岡市) 東栄測量株式会社
論文名:「(地籍)再調査へ」

吉田 哲也 林 由治
寺奥 俊文 樋口 雄二 (徳島県徳島市) 株式会社 松本コンサルタント
論文名:「危ぶまれる山村地域の地籍調査とその対策の検討」